別　紙

地 下 水 揚 水 量 報 告 書 内 訳 表　　(　　年度)

1 揚水設備の現況及び稼動状況

揚水設備の名称又は番号	揚水設備の現況					稼動状況（日）													備考
	ストレーナーの位置 (m ～ m)	揚水設備の設置年月日	揚水機の型式	揚水機の原動機の定格出力 (kW)	揚水機の吐出口の断面積 (cm^2)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	

2 地下水位の状況

揚水設備の名称又は番号	項目＼月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	地下水位	揚水水位	日 m	日 m	日 m	日 m	日 m	日 m	日 m	日 m	日 m	日 m	日 m	日 m
		静止水位	時間 m	時間 m	時間 m	時間 m	時間 m	時間 m	時間 m	時間 m	時間 m	時間 m	時間 m	時間 m

1	8
事業所コード	

3 地下水揚水量 (m^3)

揚水設備の名称又は番号＼月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年揚水量(m^3)
	01													

9　11　17　23　29　35　41　47　53　59　65　71　77

年間総揚水量 (m^3/年)	
平均日揚水量 (m^3/日)	

1　ストレーナーの位置については、地表面から採水部（上端から下端まで）の深さを記載し、採水部が2箇所以上あるときは、その位置全部について記載すること。
2　揚水機の型式については、エアーリフト、タービン、うず巻、ボアホール、水中モーター等の型式を記載すること。
3　揚水機の吐出口の断面積については、揚水機本体の水が最後に通過する部分の断面積を平方センチメートルで記載すること。
4　揚水設備の現況及び稼動状況の表の備考欄については、休止の揚水設備に係る休止の理由及び休止年月日を記載すること。
5　地下水位の状況欄については、ストレーナーの位置の最も深い揚水設備の水位を記載すること。
6　揚水水位については、測定日及び揚水機の運転中又は運転停止直後の水面までの深さを記載すること。
7　静止水位については、揚水機の停止時間及び原則として揚水機の運転を数時間停止した後における地下水面までの深さを記載すること。なお、水位の測定は原則として毎月初めに行うこと。
8　平均日揚水量については、年間総揚水量を365日（うるう年にあっては366日）で除したものを記載すること。